

ハワイでの抱負を語った高校生



本校の二年井上佳音さん

ハワイとの交流に意欲

派遣の高校生8人 県庁訪問

「愛媛の良さ伝えたい」

米ハワイ州との交流促進に向けて現地に派遣される県内の高校生8人が9日、県庁を訪れた。1人ずつ意気込みを披露し「体験を通じて多くのことを吸収して将来に生かす」などと誓った。

派遣事業は2013年から実施。今年からは「ハワイの文化を学ぶ」と27日から6日間、宇和島水産高校の実習船「えひめ丸」事故の慰霊碑参拝やホームステイなどを行い、ハワイの人々と親睦を深める。三好伊佐夫教育長は、えひめ丸と米原子力潜水艦の衝突事故をきっかけに愛媛県とハワイ州が姉妹提携した経緯を紹介。「互いの地域や交流の歴史を知ることが愛媛とハワイの絆を未来につなぎ、でも世界平和に貢献できたら」と抱負を述べた。松山東高2年の池田（亀井咲希）